

令和5年分 肉用牛等管理表

記入例

◆親牛管理表 (減価償却資産である親牛 ※令和5年中に親牛となったものを含みます)

No.	牛の名前	誕生(購入)・成熟 年 月	前年からの繰越額 購入価格 ①	成熟月までの 飼料費 (単価×月数) (経費から差し引く 牛馬等の育成費用) ②	取得価額 ①+②	成熟月後の 飼料費 (単価×月数)	飼料を与えた月に○印を付けてください。 (初めての妊娠を確認した月には●印をつけてください。)												月数	
							1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1	うなんざくら	誕生 31年 4月	繰越	320,000	320,000	84,000	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
		成熟 2年 3月	入購																	
2	うなんもち	誕生 2年 3月	繰越	200,000	200,000	84,000	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
		成熟 3年 12月	入購																	
3		誕生 年 月	繰越																	
		成熟 年 月	入購																	
4		誕生 年 月	繰越																	
		成熟 年 月	入購																	
5		誕生 年 月	繰越																	
		成熟 年 月	入購																	
合 計				(M)		(N)	168,000												(iii)	24

★平成21年分の申告より、親牛の耐用年数が変わりました。(改正前：5年→改正後：6年)

★令和5年分の親牛の減価償却費の計算方法について

◎初めての妊娠を確認した日が平成19年4月1日以降の場合
 取得価額×償却率(0.167)×月数※÷12=その年の減価償却費の額

※減価償却資産となる親牛の償却が始まる月(成熟年月)は、原則「初めての妊娠を確認した月」となります。

◎初妊娠が不明のときは満2歳から償却を開始することができます。

◇将来の親牛管理表 (将来、販売をしないで親牛とするために育成中の子牛等)

※将来親牛とするために育成中の子牛に係る経費は、**親牛(減価償却資産)になるまで積算**します。

No.	牛の名前	誕生・購入 年 月	前年からの繰越額 購入価格 ①	素畜費 (授精料) ② (経費から差し引く 牛馬等の育成費用)	飼料費 (単価×月数) ③	翌年への 繰越額 ①+②+③	飼料を与えた月に○印を付けてください。												月数		
							1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
1	うなんざくら	誕生 4年 12月	繰越		84,000	84,000	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	
		購入 年 月	入購																		
2		誕生 年 月	繰越																		
		購入 年 月	入購																		
3		誕生 年 月	繰越																		
		購入 年 月	入購																		
4		誕生 年 月	繰越																		
		購入 年 月	入購																		
5		誕生 年 月	繰越																		
		購入 年 月	入購																		
合 計				(O)	(P)	84,000	84,000													(iv)	12